



予算など6議案を審議

第2回通常理事会を開催

平成21年度第2回通常理事会は3月26日、東京都千代田区麹町の弘済会館で行われ、佐藤会長の挨拶、柳野良明国土交通省都市・地域整備局公園緑地・景観課緑地環境室長の祝辞の後、6議案を審議した。

冒頭、佐藤会長は、「造園建設業界を始め多くの事業が非常に厳しい経営状況を余儀なくされている。一方、12月に政府が発表した「明日の安心と成長のための緊急経済対策」では、環境が重点分野の一つとして位置づけられ、また、地方公共団体への支援策として「都市部の緑化」事業が盛り込まれるなど、環境・緑化への流れが続いている。

造園技術を活かせる領域の拡大を図り、造園建設業界としてそれを受止める技術力、提案力を育み、成果を勝ち取ることを目指さなければならぬ。今年度は、

優先順位等も考慮しながら

委員会等で検討を深め、一つ一つ解を得て行きたい

思っている。この厳しい時代を乗り切るために、会員一同が団結し「環境の時

るようになつたが、まだまだなじみの薄い方も多いと思われる。

地球上にはおよそ3千万種の生物が生息していると言われる。この多様な生物は他の種(しゆ)と関わりを保ちながら存在し、気候や地形などの条件

によって、異なる性質のものがある。この「ありがたみ」

を認識した上で、生物多様性の保全と

遺伝資源の利用によって先進国が得る

技術的な違いをアピールし、多くの人々に造園建設業を理解していただくことが不可欠」と述べた。

議事では、①新財政・運営基本対策に関する検討部会提言(案)について、②企

業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の地位を確保し、安定した

企業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の地位を確保し、安定した

企業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の地位を確保し、安定した

企業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の地位を確保し、安定した

企業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の地位を確保し、安定した

企業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の地位を確保し、安定した

企業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の地位を確保し、安定した

企業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の地位を確保し、安定した

企業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の地位を確保し、安定した

企業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の地位を確保し、安定した

企業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の地位を確保し、安定した

企業経営が展開できるよ

う、全員が共通の意識を

持つて協会活動を展開するよ

ために、本部・総支部・支

部の連携をより密にする活

動の一環として、個別に支

部交流会を実施した。各支

部からは、多様な課題が提

起され、各会場において熱

心な討議が行われた。今後

会員交流会を実施した。

会員の

COP10 (生物多様性)

生物多様性

特集

学会の日・眼・芽

第11回

2010年は、国際生物多様性年でもあり、10月11日(月・祝)～29日(金)には、「生物多様性条約締約国第10回会議」(略称:CO P10)が名古屋国際会議場(名古屋市熱田区)で行われる予定である。会議では、「2010年目標の達成状況の検証と新たな目標(ポスト2010年目標)の策定」や「遺伝資源へのアクセスと利益配分(ABS)に関する国際的な枠組みの策定」などの議題が検討される。この会議にむけて、環境省をはじめとする国や関係機関や地元名古屋、関連業界やNPO団体の活動もさかんに行われており、関連会場の白鳥会場、愛・地球博記念公園、栄地区において、多くのイベントが開催される。参加者は各政・府関係者・国連関係者・NGOなど約8千名といいう大規模なものとなる。学会では「COP10支援協力委員会」を組成し、連携協力するとともに、造園学会加盟の学生による、「COP10学生委員会」を組成し、国際社会への若者からの情報発信を行うべく準備をしているところである。

また、それを前にして「都市における生物多様性とデザインに関する国際会議(URBIO2010)」が5月18日(火)～22日(土)に名城大学で開催される。「都市の生物多様性と生態系ネットワーク」をテーマとしたものであり、各の生態系関係の専門家による情報交換と検討が行われる。URBIO(Urban Biodiversity and Design)は、2007年3月にクリチ開催用地における爬虫類等の生物への配慮にも

業界の国際的な競争力の強化に向けて

区制度においては、平成6年の都市緑地保全法の改正により、緑地保全地区(現在の特別緑地保全地区)の指定要件の一つに、「動植物の生育地、又は生息地として適正に保全する必要があること」が加えられ、これに基づき、都市のエコロジカルネットワークの拠点となる、いわゆるビオトープ型の特別緑地保全地

国民になじみが薄いと言っている「生物多様性」という言葉の持つ意味を知つもらうと同時に、生物多様性に配慮した都市の実現に向けたみどりの充実

区の決定が進んでいる(現在のタイプの特別緑地保全地区的決定状況は、平成20年度末現在8市30地区)。

6. 普及啓発

区の決定が進んでいる(現在のタイプの特別緑地保全地区的決定状況は、平成20年度末現在8市30地区)。

区の

